

## リニアテクノロジー、「LTM2881/LTM2882」の車載バージョンと高信頼性ミリタリ・バージョンを販売開始 －55℃～105℃で仕様が規定された絶縁型 RS485/RS232 $\mu$ Module トランシーバ

2012 年 3 月 26 日 リニアテクノロジー株式会社は、RS485/RS232 ネットワークの大きなグラント間電位差および同相電圧過渡に対する保護を与える、絶縁型  $\mu$  Module<sup>®</sup> トランシーバ「[LTM2881/LTM2882](http://www.linear-tech.co.jp/LTM2881/LTM2882)」の車載バージョン（H グレード）と高信頼性ミリタリ・バージョン（MP グレード）の販売を開始しました。LTM2881/LTM2882 は RoHS 指令に準拠しており、高さの低い 11.25mm x 15mm x 2.8mm 表面実装 LGA パッケージ（H グレードのみ）と、11.25mm x 15mm x 3.42mm BGA パッケージ（H/MP グレード）で供給され、H グレードは－40℃～105℃、MP グレードは－55℃～105℃の温度範囲で仕様が規定されています。1,000 個時の参考単価は H グレードが両デバイスともに 1,197 円（税込み）から、MP グレードは同じく 2,113 円（同）からで、リニアテクノロジー国内販売代理店各社経由で販売されます。製品の詳細に関する情報は、リニアテクノロジーの Web サイトをご参照ください（<http://www.linear-tech.co.jp/isolators>）。

LTM2881 シングル RS485 トランシーバと LTM2882 デュアル RS232 トランシーバ は、内蔵の誘導性信号絶縁構造を使用してロジック・レベル・インタフェースとライン・トランシーバを絶縁することにより、グラント・ループを切断します。これにより、同相電圧範囲がはるかに大きくなり、優れた同相除去（ $>30\text{kV}/\mu\text{s}$ ）が可能になります。低 EMI の 1W DC/DC コンバータが、RS485 または RS232 の出力レベルをドライブする電源と、外部のサポート部品用の絶縁 5V 電源を提供します。LTM2881/LTM2882 は、 $2,500\text{V}_{\text{RMS}}$  の電氣的絶縁、内蔵補助電源、および完全に規格に適合したトランスミッタとレシーバを備えた、外付け部品不要の絶縁型シリアル・データ通信用フル機能小型  $\mu$  Module ソリューションです。また、それぞれに 3.3V と 5V の入力電源電圧をサポートする 2 つのバージョン（LTM2881-3/-5、LTM2882-3/-5）が用意されています。リニアテクノロジーのミリタリ・グレードのフローの詳細に関しては、[www.linear.com/docs/Quality/mpgrade.pdf](http://www.linear.com/docs/Quality/mpgrade.pdf) をご覧ください。

### LTM2881/LTM2882 の主な特長：

- $2,500\text{V}_{\text{RMS}}$  の UL 規格認定絶縁（File #E15178）
- LTM2881：RS485 トランシーバ x1、LTM2882：RS232 トランシーバ x2
- 内蔵 DC 電源：最大で 5V/200mA
- 外付け部品が不要
- データレート：20Mbps（LTM2881）、1Mbps（LTM2882）
- 高 ESD：トランシーバのインタフェースで  $\pm 15\text{kV}$  HBM（LTM2881）、 $\pm 10\text{kV}$  HBM（LTM2882）
- 高い同相過渡電圧耐性： $30\text{kV}/\mu\text{s}$
- 選択可能な 120  $\Omega$  終端を内蔵（LTM2881）

- 電源電圧オプション: 3.3V または 5V
- 同相動作電圧: 560V<sub>PEAK</sub>
- 11.25mm x 15mm x 2.8mm 表面実装 LGA(H グレード) および 11.25mm x 15mm x 3.42mm BGA パッケージ(H/MP グレード)

フォトキャプション: 電源内蔵の -55°C~105°C 定格の絶縁型トランシーバ

Copyright: 2012 Linear Technology Corporation

###

#### リニアテクノロジーについて

S&P 500 の一員であるリニアテクノロジーは、過去 30 年にわたり広範囲に渡る高性能アナログ IC の設計・製造及びマーケティング活動を行い、世界中の多くの企業に提供しています。リニアテクノロジーの半導体は、私たちのアナログ世界と「通信」、「ネットワーキング」、「産業」、「自動車」、「コンピュータ」、「医療」、「精密機器」、「民生」さらには「軍需航空宇宙」システムで幅広く使用されている、デジタル・エレクトロニクスとの架け橋の役目を担っています。リニアテクノロジーは、パワー・マネージメント、データ変換、信号調整、RF、インタフェース、 $\mu$  Module サブシステム及びワイヤレス・センサー・ネットワーク製品を設計・製造しています。詳細は同社 Web サイトをご参照ください。

<http://www.linear-tech.co.jp>

LT, LTC, LTM,  $\mu$  Module 及び会社ロゴは Linear Technology Corporation の登録商標です。その他の登録商標・商標は、それぞれの所有者にその権利が帰属します。記載内容は予告なしに変更される場合があります。

メディアの方お問い合わせ先:

ミアキス・アソシエイツ 河西(かさい)

TEL: 0422-47-5319、Email: [linear-pr@miacis.com](mailto:linear-pr@miacis.com)

記事掲載時お問合せ先:

〒102-0094 東京都千代田区紀尾井町 3-6 紀尾井町パークビル 8F

リニアテクノロジー株式会社 TEL: 03-5226-7291(代表)

<http://www.linear-news.jp/>

本社メディア担当者

John Hamburger, Director Marketing Communications

[jhamburger@linear.com](mailto:jhamburger@linear.com) 408-432-1900 ext 2419

Doug Dickinson, Media Relations Manager

[ddickinson@linear.com](mailto:ddickinson@linear.com) 408-432-1900 ext 2233

以上